

東京の博物館めぐりー32

豊島区ー1



平野 武宏

今回は豊島区の博物館めぐりです。寅次郎、2012年（平成24年）8月7日から豊島区民になりました。区内にある博物館（記念館・資料館・展示館等の総称とします）から寅次郎の好みで選び、独断と偏見の紹介と感想です。詳細を知りたい方は各博物館のホームページをご覧ください。入場料の記載なしは無料です。最寄り駅は代表例と出口です。右上の写真はJR池袋駅西口（中央）で目の前に西口公園、東京芸術劇場、近くには立教大学があります。

バーチャルウォーク「中山道六十九次」の途中経過も報告します。

【豊島区立郷土資料館】 豊島区西池袋 2-37-4 としま産業振興プラザ7階

最寄駅 JR 池袋駅西口(中央)

「豊島区郷土資料館」は東京芸術劇場前の劇場通りを左に進むと「池袋警察署」、「池袋消防署」の先にある「としま産業振興プラザ」（写真下左）の7階にあります。寅次郎、豊島区に引越して来た2012年（平成24年）に訪問しましたが、2017年（平成29年）建物の大規模改修工事に伴い、常設展示がリニューアルされていました。この地に人類が現れた約3万年前から現代にいたる豊島区域の歴史を、考古資料、文章、生活資料、地図、写真などでわかりやすく紹介しています。写真下右の「池袋ヤミ市」の模型はリアルでした。



2020年度収蔵資料展として「豊島区を走る都電」の展示コーナーが2021年1月10日まで開催されています。

開館は9時～16時30分、休館日は月曜日（祝日と重なる場合はその翌日）、第3日曜日、祝日、年末年始、展示替えにともなう臨時休館日です。

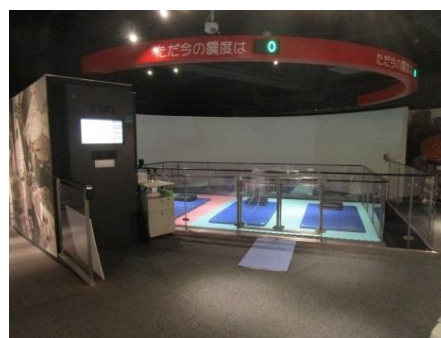
〔池袋防災館〕 豊島区西池袋 2-37-8 池袋消防署内

最寄駅 JR 池袋駅西口(中央)

豊島区立郷土資料館に隣接する「池袋消防署」（写真下左）内にあり、脇が入口（写真下右）で、都心で気軽に防災体験ができる施設です。



写真下左は4階受付、救急コーナー、視聴覚教室、写真下右は5階地震コーナー（寝ていた時の行動）、煙コーナー、消火コーナー、通報訓練コーナーの体験などが出来ます。



開館は9時～17時。休館日は第3火曜日及び第3火曜日の翌日（国民の祝日に当たる場合はその翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）です。

〔自由学園明日館〕 豊島区西池袋 2-31-3

最寄駅 JR 池袋駅西口(中央)

豊島区立郷土資料館の先の道をJR目白駅方面に進むと、羽仁吉一・もと子夫妻により1921年（大正10年）に女学校として設立された「自由学園」があります。知識の詰め込みでない、新しい教育を実現するために設立された学校で、生徒に自ら昼食を調理させるなど、生活に結びついた教育はまさに大正デモクラシー期における自由教育運動の象徴でした。「明日館」はその自由学園誕生の校舎でアメリカが生んだ建築の巨匠フランク・ロイド・ライト（当時 帝国ホテル設計で来日時に要請した）とその弟子の遠藤新の設計です。自由学園は生徒数の増加で1934年（昭和9年）東京都東久留米市に移転しました。移転後、校舎は「自由学園と日本の教育の明日を託して」羽仁夫妻が「明日館」（みょうにちかん）と命名、卒業生の諸活動の拠点として使われています。1997年（平成9年）国の重要文化財に指定されました。寅次郎、2度目の訪問でしたが、今回は結婚式が予定されていて建物内部の見学は午後からでした。（写真左は明日館中央棟）内部ではホール、食堂などの見学、自由学園と羽仁夫妻活動のあゆ



のミニミュージアムです。羽仁もと子は「婦人之友」の前身「家庭之友」を創刊、「婦人之友」社のご夫妻で設立し、「明日館」のすぐ近くにありました。

開館は通常10時～16時、夜間見学日18時～21時（毎月第3金曜日）、休日見学日10時～17時（毎月1日程度）です。

休館日は毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始です。見学料は喫茶付見学600円、見学のみ400円です。中学生以下は無料。庭に入り建物の撮影のみは無料です。

【立教大学 江戸川乱歩記念 大衆文化研究センター】

豊島区西池袋3-34-1 最寄駅 JR 池袋駅西口

ミステリー作家 江戸川乱歩の東京での住まいは転居を繰り返し26ヶ所に及びますが、その26番目の住まい、1965年（昭和40年）の没年まで過ごした、旧江戸川乱歩邸です（写真右）。立教通りを進み、立教大学正門先を右折すると左手にあります。右折の角には「ふくろう」の案内があります。立教大学は2002年旧江戸川乱歩邸と旧蔵書・諸資料を一括して引き受け貴重な文化遺産の保存と公開に取り組みました。



2002年、旧土蔵は区指定有形文化財に指定されました。玄関(写真下左)内の展示を見て、裏に回り、応接間、書斎、書庫になっている土蔵(写真下右)を外から見学します。



写真上左右は応接間と江戸川乱歩愛用の机です。開館は月曜・水曜日。事前予約で見学時間は11時、13時30分、14時30分から選択します。

【立教学院展示館】 豊島区西池袋3-34-1 立教大学内

最寄駅 JR池袋駅西口

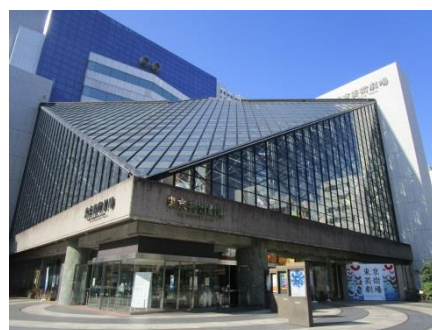
江戸川乱歩記念 大衆文化研究センターに行く手前にある「立教大学」正門を入ると、左手にあります(写真下左)。当面の間、臨時休館が続いていますが、以前に訪問した資料で紹介します。米国聖公会の総会代議員として長年外国伝道を後援してきたサミュエル・リビングストン・メーザー氏を記念し、その子息からの寄付により建てられました。本館(写真下右)、チャペルとともに、本格的なレンガ造りで、立教・池袋を象徴する建物で東京都選定歴史的建造物になっています。館内では立教学院について創立者ウィリアムズコーナー、築地での誕生(1874年)、池袋新キャンパス(1918年)、戦後と現在の学院のあゆみが資料とともに展示されています。

開館は平日 10 時～18 時、土曜日 11 時～17 時。休館日は日曜日・祝日です。
構内に自由にできるようになったら構内見学や学食もお楽しみください。



【こぼれ話】 池袋駅西口周辺

池袋駅は東口に西武百貨店があり、西口に東武百貨店があるので寅次郎、最初は戸惑いました。東口に巣鴨刑務所があったのに対し、西口は文教・文化・芸術地区でした。豊島師範学校（東京学芸大学の前身）や成蹊学園の発祥の地で、右手先には立教大学があります。師範学校跡地は東京芸術劇場・西口公園になっています。「国際アート カルチャー都市構想実現」により 2019 年(令和元年)11 月、西口公園はリニューアルされて生まれ変わりました。1990 年(平成 2 年)10 月 30 日に開館した東京芸術劇場（写真下右）と一体的になるように再整備された野外劇場 「グローバル リング シアター」（写真下左）で、正面がステージです・



【バーチャルウォーク途中報告】

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースが FWA ホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、「中山道六十九次」に挑戦です。

7月7日、日本橋を出立し、11月15日、日本橋から66番目の武佐宿(現在の滋賀県近江八幡市に位置します)に到着です。京都三条大橋まであと46Kmとなりました。

自宅近くにマイお散歩コースを見つけ、その距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」には「ひとりで歩くコーナー」があり、コースが紹介されています。マイお散歩や一人歩きでの距離を累計して進む「バーチャルコース」が多く掲載されていますのでご利用ください。歩く際は密閉・密集・密接の3密にならないようご注意ください！

また、ウォーキングで人との距離(2m以上)が確保できる場合はマスクを外して、熱中症にご注意ください！

次回は 東京の博物館めぐり-33です。

平野 寅次郎 拝